

製品名: TNFRSF11A マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM82085**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|---|
| 説明 | マウスモノクローナル抗体 |
| 宿主 | ねずみ |
| 応用 | ELISA,FC |
| 反応性 | 人間 |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | Mouse IgG1 |
| クローン性 | モノクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 1mg/ml |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|-------------------------------------|
| 希釈倍率 | ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400 |
| 分子量 | 66kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|---|
| 遺伝子名 | TNFRSF11A |
| 別名 | FEO; OFE; ODFR; OST5; PDB2; RANK; CD265; OPTB7; TRANCER; LOH18CR1 |
| 遺伝子 ID | 8792.0 |
| SwissProt ID | Q9Y6Q6 |
| 免疫原 | 大腸菌で発現したヒト TNFRSF11A (AA: 追加 30-212) の精製組換え断片。 |

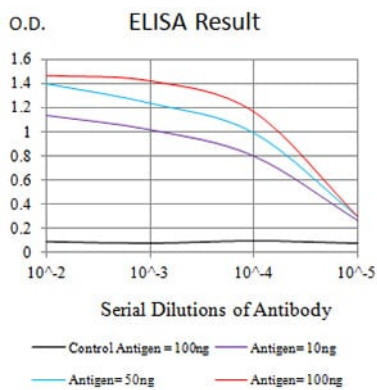
背景

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、TNF 受容体スーパーファミリーのメンバーです。この受容体は様々な TRAF ファミリータンパク質と相互作用し、それらを介して NF- κ B および MAPK8/JNK の活性化を誘導します。この受容体とそのリガンドは、T

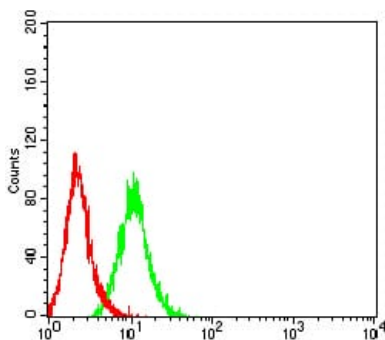
細胞と樹状細胞間の相互作用の重要な調節因子です。また、この受容体は破骨細胞およびリンパ節の発達に不可欠なメディエーターでもあります。この遺伝子座の変異は、家族性拡張性骨融解症、常染色体劣性大理石骨病、および骨パジェット病と関連付けられています。この遺伝子座には、選択的スプライシングを受けた転写バリエーションが報告されています。

研究分野

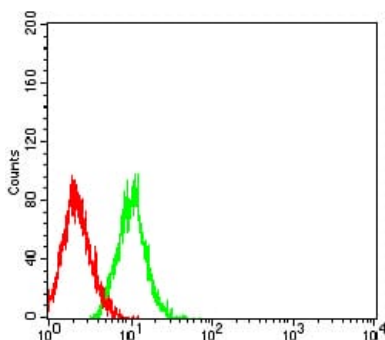
画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



TNFRSF11A マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した HeLa 細胞のフローサイトメトリー分析。



TNFRSF11A マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した HL-60 細胞のフローサイトメトリー分析。